

## 優秀賞

## 汎用的な帳票出力画面

## 牛嶋 信之 様

株式会社佐賀鉄工所  
管理部情報システム課  
主事



株式会社佐賀鉄工所  
<http://www.satetsu.co.jp/>

昭和 13 年創業。自動車用ボルトを専門領域とするリーディングカンパニーとして、日本は勿論、海外でも高い評価をている。業界でも数少ない「一貫生産方式」を採用。さらに業界屈指の開発・試験設備を保有し、世界の自動車産業界を「小さなボルトで大きく」支え続けている。

## 業務課題

VB6 で作成した IBM i の GUI プログラムを Delphi/400 に移行するプロジェクトを実施した。

移行対象のプログラムは多数あり、その中には IBM i の元帳を印刷する機能を持つユーザー画面がいくつかあった。これらのプログラムの移行にあたり、次の課題を設定した。

## 課題 1

旧プログラムでは、帳票出力の選択条件は各端末内に保存していたので、PC の入れ替え時に条件ファイルを注意して移行する手間や、PC がクラッシュして条件ファイルを喪失するリスクがあった。単純な旧機能の移植でなく、この課題を解決したい。

## 課題 2

多くのプログラムを移行するため、可能な限りコーディングの工数を削減したい。

## 技術課題

## 課題 1 について

選択条件や出力順のパラメータは、各クライアント PC ではなく、IBM i のデータベースに保存する設計とした上で、以下の対応を行った。【図 1】

- ・ 選択条件や出力順はデータベースのパラメータを参照しセットするため、汎用的な表示が可能
- ・ 選択条件が複数あることを想定し、スクロールパネルにより、最大 20 個までの条件を指定可能
- ・ 条件設定で「と等しい、と等しくない、を含む、を含まない、から始まる、で終わる、以上、以下、より大きい、より小さい」を選択可能
- ・ 「かつ、または」で条件を組み合わせてすることも可能
- ・ 条件入力欄を「|」で区切って入力することで、入力値を OR 条件で使用することが可能 (IBM i のクエリでいう LIST のような機能)

- ・ 出力順 (昇順 & 降順) の設定が可能

## 課題 2 について

画面内を共通で使用するコンポーネントを配置し、シンプルに作成している。

パラメータ用データベースを利用し、継承元に共通ロジックを埋め込み、継承先のコーディング量 (個別ロジック) を減らすようにした。

## 画面による業務課題の解決

エンドユーザーが自分の好みの条件設定を維持しながら、各種帳票を印刷できるようになった。プログラム作成時の工数削減につながり、Delphi 移行への量産体制が整った。

M

図1

得意先別元帳出力

所属とユーザーIDを表示

年度選択可能

JC 43: 多摩営業所  
ID N-USHIJIMA

## 得意先別元帳出力

当年度

選択条件&出力順保存番号 01 | 選択条件&出力順更新 | 選択条件&出力順クリア

**処理選択**

- 1. 通常(未出力分) 最大99パターンまで保存が可能
- 2. 再出力(指定) 印刷年月日 年 月 日 時 分のデータ 詳細表示 (M) 印刷年月日クリア
- 3. 再出力(全て) リストボックスから帳票に対する項目を選択可

**選択条件**

1  が  と等しい  かつ  「|」を使ったOR条件の指定が可能

2  が  と等しい  選択条件の任意設定が可能 スクロールバー

3  が

**出力順**

第1キー  昇順  第2キー  昇順  第3キー  昇順  並び順項目の設定が可能

**出力先指定**

1. プリンタ プリンタ選択(P) DocuWorks Printer

2. 画面  画面またはファイル出力後、出力済みにする。  プリンタ出力後フォーム終了

3. ファイル ファイル名(F) C:\SAGA\DATA\処理結果データ\TOKMOTN.DAT

使用するプリンタの選択が可能

1 番号を入力してください。

メッセージ  必要な情報を入力して、出力開始を押してください。 出力開始(F5) 終了(F8)